

# 半導体漫遊記

## 湯之上隆

④1

2月27日に倒産したDRAMメーカー・エルピーダは、米国マイクロン・テクノロジーに買収された。約6千人の社員は当面、継続して雇用されるらしい。樂觀はできないが、まずは、やれやれといったところだろう。

一方、倒産寸前に追い込まれたルネサスエレクトロニクスは、大株主であるNEC、日立製作所、三菱電機と、三菱東京UFJ銀行などが1千億円を融資することになり、かろうじて破綻は免れた。ルネサスが

Chip)事業があるが、利益を上げていたのはマイコン事業だけであり、それに必要な社員は4万6千人中、3分の1以下だからだ。  
「まさか、自分がリストラの対象になるは

その後の転職活動は0万円になってしまった。困難を極めた。何しろ日本では40歳を超える面接すらしてもらえないのである。送った履歴書は23通。そして、23通目で初めて面接に応じてくれた会社は、こんな間抜けな結果にはならなかった。

## ルネサス、早期退職勧告へ

## 早めに決断、海外に目を

し、5千人以上の早期退職を求め、1万4千人を削減するという。しかし、ルネサスのリストラはこの程度で済まないだろう。ルネサスには、車載半導体などのマイコン事業、アナログ&パワー半導体事業、及びSoC(System on Chip)事業があるが、利益を上げていたのはマイコン事業だけであり、それに必要な社員は4万6千人中、3分の1以下だからだ。

「まさか、自分がリストラの対象になるは、こんな間抜けな結果にはならなかった。」  
「お前はアホか」と散々言われた。迷っているルネサスの社員皆さん、決断は早い方がよい。グズグズ悩んでいると、私の体技術者として生き続けるのは、困難な時代になってしまったから

「お前はアホか」と散々言われた。迷っているルネサスの社員皆さん、決断は早い方がよい。グズグズ悩んでいると、私の体技術者として生き続けるのは、困難な時代になってしまったから



(株)マルチタスク・カンパニーの小駒皆子社長

もう一つ忠告する。例えば、2009年に設立されたグローバも格好良いと思うが、ルファウンドリーズいかがだろうか？  
「お前はアホか」と散々言われた。迷っているルネサスの社員皆さん、決断は早い方がよい。グズグズ悩んでいると、私の体技術者として生き続けるのは、困難な時代になってしまったから

早めの決断をして、早期退職金をガツガツもらい、閉塞感が漂う日本を飛び出して、米国の半導体メーカーに転職する。例え、2009年に設立されたグローバも格好良いと思うが、ルファウンドリーズいかがだろうか？  
「お前はアホか」と散々言われた。迷っているルネサスの社員皆さん、決断は早い方がよい。グズグズ悩んでいると、私の体技術者として生き続けるのは、困難な時代になってしまったから